



東っ子だより 6月

令和7年6月6日
松山市立石井東小学校
Tel 089-957-7545



遠足楽しかったよ



1年生

ぼくたちは東山古墳公園に行きました。遊具のロープから滑り台にうまく移れてうれしかったです。 5組

公園には、いろいろな花が咲いていました。ぼくは、友達とふわふわしたわた探しをしました。 5組

ぼくは、みんなでお弁当を食べたことが楽しかったです。 5組

2年生

ぼくは、遠足で来住公園に行きました。友達とメロンパンのようなジャングルジムで遊びました。ふつうのジャングルジムよりもおいしそうでした。てっぺんまで登れました。そのジャングルジムにはいちごみたいな赤い丸も付いていました。楽しかったです。次の遠足も楽しみです。 4組

3年生

ぼくは遠足で北窪田公園に行きました。どんな公園かなと思っていたら、とても広かったです。ふえおにをして遊びました。おにが増えていくのでとても楽しかったです。友達いっぱいでお弁当を食べました。遠かったけれどたくさん遊べたので、次の遠足に早く行きたいと思いました。 1組

4年生

杖ノ淵公園は水が透明ですごくきれいでした。コイも気持ちよさそうにすいすい泳いでいました。自然がたくさんあってとてもいい所だなと思いました。みんなで食べたお弁当はとてもおいしく感じました。遠足で初めて友達になった子もいます。楽しい遠足になりました。 2組

修学旅行に行ってきました！

6年主任

6年生は5月16日(金)～17日(土)の二日間、修学旅行へ行ってきました。1日目、広島と言えばお好み焼き。あっという間に食べ終わり、お代わりが欲しいという子もいました。次は、外国からの観光客もたくさんいた宮島です。厳島神社と水族館を見学した後、もみじ饅頭の手焼き体験とお土産を買いました。できたてのもみじ饅頭は温かく、とてもいい匂いがして鹿も集まってくるほどでした。ホテルでは、夕食をしっかり食べ、あわただしくお風呂に入り、そして部屋でトランプやお話で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎました。2日目、小雨が降る中をバスに乗り込み、平和記念公園を目指しました。資料館の見学を終え、いよいよ練習を重ねた平和のセレモニー。今年は鍵盤ハーモニカとリコーダーの演奏、二部合唱に挑戦しました。セレモニーがいざ始まると晴れ間が見え始め、子どもたちの「折り鶴」が広島空に響き渡りました。子どもたちの思いが届いたかのようなようでした。その後、みろくの里では絶叫マシーンに乗ったり、買い物を楽しんだりして友情を深めることができました。

修学旅行では、日頃の学校生活のすばらしい姿が現れていました。この二日間で培った力を発揮し、最高学年としての役割を果たしてほしいと思います。

お見送りやお出迎えをしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



東っ子の仲間入りをしました



第1学年主任

5月9日に「1年生を迎える会」がありました。上学年からクイズで学校のことを教えてもらったり、じゃんけんやダンス、玉入れなどのゲームに参加したりと、1年生は夢中で楽しみました。王冠やこいのぼりなどのプレゼントをもらい、全校のみんなに温かく迎えてもらっていると感じた1年生は、にこにこでした。お礼に1年生が校歌と「ともだちになろうよ」を元気よく歌い、感謝の気持ちを伝えました。

縦割り班活動も始まりました。清掃活動やなかよし遊びなど異学年との交流が増え、東っ子の仲間入りをしています。お兄さんお姉さんに優しく教えてもらいながら、東っ子の一員として成長していきます。

避難訓練



避難訓練担当

5月8日、地震が起こり、その後、理科室から火災発生を想定した避難訓練を実施しました。進級や入学してから1か月が過ぎたこの日、学級の仲間と教室にいる時間に、「訓練！緊急地震速報です。」の校内放送から訓練が始まりました。まず、揺れが収まるまで机などの下で身を守りました。次に、先生の指示を聞き、避難開始の合図を待ちました。そして、「お・は・し・も・ち」の合言葉を意識して、運動場へ落ち着いて避難しました。

地震や火災等はいつ・どこで発生するか分かりません。登下校中、放課後や休日、公園で遊んでいるときや家庭で過ごしているときかもしれません。学校にいる時間帯でも、授業中や休み時間、給食中、トイレや階段、運動場や体育館にいるときなど、時間や場所によって身を守るための行動を考えておく必要があります。学校では、今後、洪水や不審者対応の避難訓練を予定しています。

御家庭でも万が一に備え、様々な状況を想定され、避難場所や避難経路、連絡の仕方などを含め「自分の命は自分で守る」ことについて確認し、防災や減災への情報共有もしてほしいと思います。

起震車体験

4年生は、起震車による地震の体験をしました。リビングでくつろいでいるときに地震が起こったという想定で行いました。震度6～7の揺れでは、四人で支えているはずの机ごと動かされ、机の下に隠れることもままならない様子でした。揺れている様子を外から見たり、体験したりすることで地震の怖さを実感することができました。消防署員さんからは、家具の配置を考えたり、固定したりしておくことの大切さについて話をいただきました。この機会に、御家庭でも、地震対策について話し合ってみてください。

シューター体験

5年生は、階段が使用できなくなった場合に備えて、シューターで避難する体験をしました。消防署の方の指導のもと、北校舎3階に設置されている脱出シューターを使って屋外に避難しました。滑り降りるときは、両手を上にあげるか、胸の前で固定しておくことや、地面が近づくと、足を広げてスピードを緩めることなどを教えていただき、どの子も上手に避難することができていました。緊急時に備えて、日頃から意識を高めておくことの大切さを学びました。